

輝く

南陽市立沖郷小学校
第6学年だより No.15

かがやく

令和6年6月21日(金)

例年、なかなかプールに入ることができない天気になる頃。今年は早速プールに入り、水遊びに盛り上がりました。じゃんけんでチャンピオンになった佑真くんでしたが、最後に校長先生に負けてしまいました。次こそは…と思っているはずです。 《文責:金子》

楽しい修学旅行にするために

先週から修学旅行に向けての準備を始めた子ども達。今、毎日のように子ども達に伝えていることは、修学旅行を楽しむものにするためには、その日、その時の心構えや態度だけでなく「日常」が大切だということです。「日常」でできることは、「非日常」でもできるという自信につながります。



『どんな修学旅行にしたいですか?』

学年集会の場で子ども達に問いかけてみました。「みんなで(班の人と)協力したい」「たくさん学びたい」「とにかく楽しみたい」「約束を守りたい」「助け合いたい」「お世話になる人や準備をしてくれた家族に感謝したい」「最高の思い出にしたい」「もっともっとみんなと仲良くなりしたい」「いろいろなものを見たい」など。それらをもとにして実行委員で修学旅行スローガンを決めました。

「協力・学ぶ・感謝 ～みんな輝く修学旅行にしよう～」

「輝く」は6学年のテーマです。

さて、修学旅行で「輝く」ためにはどうすればいいでしょう。

- 元気であること(今、体調を崩してはならない)
- あいさつや返事がきちんとできること(声は輝くもとなる)
- 時間を大切にすること(一瞬を見逃さない)
- 笑顔で過ごすこと(マスクなしの表情で直接的に見えるようになりました)
- 給食を全部食べて残菜ゼロにすること(お皿やお碗も輝くように)



来週は、いよいよ修学旅行に出発です。修学旅行を通してひと回り成長する子ども達の姿をぜひ期待してください。週末、持ち物の準備にご協力ください。

活動班や係分担、部屋わり、バスの座席など、子ども達が責任をもって取り組むことができるように様々な話し合いをしています。一人ひとりの思いを叶えたいという気持ちはみんなにあるのですが、中には、言いたいことがうまく言えない、思っていることがその通りに伝わらないなどという様子も窺えます。しかし、そんな時に生まれるイライラも心を鍛えることにつながっているのかも…と笑いながら見守っている担任です。



市陸上記録会・地区陸上記録会表彰

全校集会の時間に陸上記録会の表彰をしていただきました。全校生の前で、がんばってくることを約束した子ども達です。みんなの前で名前を呼んでいただいたことは、とても誇らしかったに違いありません。

修学旅行が終わると県大会の練習をスタートする予定です。